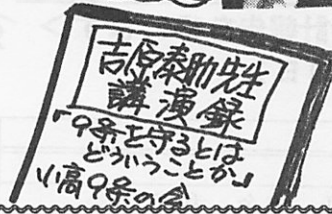


吉原先生講演会
2月14日(木)
18:30~
東・豊島区民
センター



「はらまち九条の会」ホームページをどうぞ!

福島県九条の会会長【吉原泰助先生講演録】もご覧ください
事務局の大浦祥見さんは、「事故の原発に一番近く、活動可能な九条の会として、しっかり活動しましょう」と情熱をかけて、本会のホームページを担当されています。毎月の会報をはじめ、1月には2006年2月5日、**小高九条の会**が開催の「吉原泰助先生講演会録」をアップしました。憲法9条について、吉原先生の分かり易く説得力あるお話です。HPトップページの**(福島県、原発災害、地元の9条の会案内)**、または**(2013/01/10福島県、原発近隣9条の会、紹介ページ増設)**のところをクリックしてください。

映画の話

●「日本の青空Ⅲ」として製作の映画**「渡されたバトン・さよなら原発」**(池田博穂監督・ジェームス三木脚本)が完成しました。新潟県巻町が東北電力の原発建設計画を、25年かけ住民投票で「断念」させた史実の映画化●1月19日(土)東京銀座プロッサムホールで完成試写会が開かれ、これから全国各地で上映会が予定されています●ジェームス三木氏は「子孫にどんな**バトン**を渡すかを考えよう」と話す。私たちは**「9条の平和バトン」**を渡したい!●全国共通の**「入場協力券」**1,000円は事務局にあります。

好評の映画「東京家族」に「南相馬市」がチラリと登場!



この国はどこかで間違ってる

のう昌次、母さん死んだぞ

○今公開中の山田洋次監督『東京家族』の中で、フリーターの次男昌次(妻木木聡)が、「**南相馬市**」の震災ボランティア中に恋人・紀子(蒼井優)に出会うという設定が出てきます。○もう忘れ去られた震災や被災地のことを取り上げてくれて、監督の思いやりや温かさ、そして希望を感じました。山田洋次監督81作品目で「**南相馬市**」が、名前だけでも登場するのは初めてではないでしょうか。○好評で何度も涙腺が刺激される、お薦めの名画と思います。＜上映時間146分＞

「フタバから遠く離れて」 ○船橋淳監督・坂本龍一音楽 先の見えない**双葉町**民の避難生活に9ヶ月間密着したドキュメンタリー。2/23(土)～3/15(金)東京オーデトリウム渋谷で再上映されます。

「わすれない! 福島」 ○西ノ宮浩監督 全村避難の**飯館村**。3/2～東京目黒・写真美術館ホール。

高校生の演劇



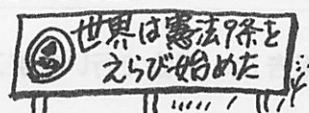
「将来結婚できない」「放射能のこと、私たち悪くないじゃない!」

相馬高校放送局(顧問渡部義弘先生)の女子生徒たちは、原発事故で生まれた高校生の大きな不安や動揺を、昨年夏から**演劇「今 伝えたいこと」**で、舞台やDVDで訴えています。(1月1日『朝日新聞』全国版・全一面で「**ふくしま会議**」の赤松徳雄さんが紹介) 上演:3月3日(南相馬市)//3月16日18時半・17日13時開演(東京渋谷区・笹塚ファクトリー)

＜事務局より＞

「憲法9条京都の会」様からもカンパをいただきました

◆京都府の「憲法9条京都の会」では、東日本震災被災地の岩手・宮城・福島3県の「九条の会」にカンパを贈ることに決定。福島県では①**はらまち九条の会**、②9条+24条の会(福島)、③福島県9条連(アウシュビッツ平和博物館)が選ばれ、1月12日、本会にも過分のカンパをいただきました。心より感謝申し上げます。選ばれたきっかけは、「9条京都の会」の方が原町区にボランティアに来られた時、原町区錦町の「**はらまち九条の会立看板**」を見て感激したこととお話されています。◆また震災後、個人様からのカンパも増えています。事故の福島原発に最も近く、活動可能な「**九条の会**」に対する「**激励**」として大変感謝しております。



3年分の「会計報告」をご覧ください

◆震災で南相馬市を離れて避難している会員も多く、「総会」が開催できない状況にあります。取りあえず、震災以後3年間の本会会計を概要ですが報告いたしました。ご覧ください。＜会計・井上＞
よろしければ、避難先住所をご連絡下さい
◆毎月の会報郵送で、県外避難者などが「宛先不明」で戻ってくるものが数通出てきています。差し支えなければ、避難先住所を事務局にお知らせください。
◆除染も復興も、12月の衆院選の結果も、改憲や自衛隊増強、経済優先、弱者切り捨ての政治状況ですべてが「絶望的」と嘆いている人も多い。でも、田中正造の『辛酸 佳境に入る』(辛い苦労も実は味わい深い面白い場面である)という言葉思い出しました。発想を変え、元気を出しましょう。＜山崎＞

